

国体はもうすぐ目の前

こんな環境にして迎えたい

○…10月8日からとはいえ、秋天国体はもう間近にせまっています。全国各…○
 ○…地から約2000人もの選手役員などを迎えるとあって、いま国体事務局で…○
 ○…は準備に大わらわです。質素ながらも、郷土色豊かな秋天国体の実をあ…○
 ○…げ、訪れた全国のお客さんたちにとって、わが郷土大館が、いつまでも印…○
 ○…象深いものであるようにするため、そして、そのことが国体を契機とし…○
 ○…たいい置きみやげとなつて、明るく、美しい郷土、市民性が築きあげら…○
 ○…れることを念じながら、その青写真をのぞいてみた。こんな大館はいか…○
 ○…が、今一度みんなで考え、そして実践しようではありませんか。 …○

いきどどいた環境衛生

☆…清掃日…自主的に定められた毎月の1日と15日は、どこの家でも、官公庁や会社や店なども一齊に、下水をあげたりゴミを処理したり、葉をまいている。

気のせいかわやハエは眼につかない。(町内が一齊に下水溝をあげるとき、市役所民生課に連絡すれば石灰を撒布し、汚泥を運んでくれます)

☆…ゴミの処理…こわれっ放しや、蓋のないゴミ箱は殆んど姿を消したし、歩道にも置いていない。数が少ないと思ったら、隣り近所で共同して使うのだという立派なものが目をひく。また箱の中にはパンゾールをまいたのだから、プンと衛生的なおいがする。

☆…畜舎と犬糞…異様な臭いで鼻をつく豚小屋や、牛馬舎も、いつのまにか適切に整備され、DDVP(薬剤)をまいたという飼主も得意顔。

最近市街で犬を運動させる人が、めっきり少なくなった。郊外でやっているらしい。犬が途中で糞をやらかしたが、犬

を引いている人が、移植シャベルかなんかで埋めているのが目についた。不快感を与えず、秋田犬の名声を高めようとする飼主の気づかいもほほえましい。

いまひと息の明朗運動

☆…時間の励行…諸会合には5分前に集まる習慣も、ようやくいたについたようだ、時間ぎりぎりにつけた一人の老人が、頭をかかえて、しきりに気にかけている風景もほほえましい。

☆…公共物の愛護…青銅像、公園の小僧、少女の像、桜、花だん、芝生などいつのまにか、だれかによってこわされた。厳罰か自然主義によるべきか、市民道徳への反逆に腹をたてたことも昔のこと、今では、風に倒れた花だんの一輪にさえ、ささえ木をする風景を目にすることも、めずらしくなくなった。

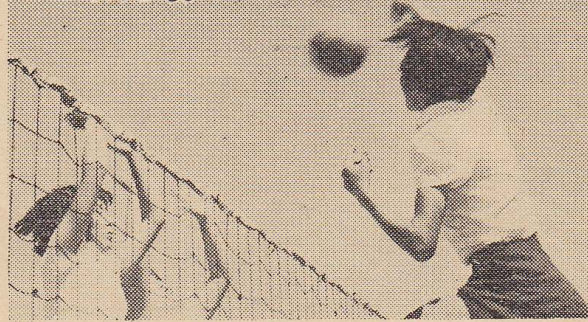
☆…花いつばい…窓辺に、街かどに、空地に、職場にと、季節の花がいつばいだともすれば、心の荒みがちな、くらしの疲れも、花にいやされることが多い。人は誰だって花を愛する心をもっている。ミカンの空箱を利用して花を植えている亭主族も多くなったし、そのせいか亭主関白などついぞ耳にしない。

☆…交通道徳…人は右、車は左の対面交通もいたについた。道路には物も置かなくなったし、乗り物にも一列励行が自然の形ちで守られている。おかげで交通事故もなくなったし、ゆずり合う心で車内も明るくなった。

☆…街灯…街灯はいたるところについている。つけっぱなしの昼あんどんもなくなったし、いたずらでこわす者もない。おかげで暗いことに原因する犯罪や事故もなくなった。

日程=10月9日から12日まで
 場所=鳳鳴、桂の両高校体育館

競技の見かた



○得点 高いところに吊されたゴール(バスケット)にボールを投げ入れると、普通の場合は2点、フアウルの後に行うフリースローは1点。競技時間は女子の場合、前半と後半に分け、8分競技—1分休み—8分競技で、前半と後半の間に10分休憩する。男子の場合

は前半、後半とも、それぞれ20分競技で、前半、後半の間に10分間休憩する。

○反則 2種類があって、記録に残されるものをフアウル、残されないものをバイオレーションという。

パーソナルフアウルは身体の触れあいによって起ったもので、5回犯した者は自動的に退場させられる。

バイオレーションには沢山の種類があるが、罰として普通の場合はボールをとり上げられ、相手のボールにされる。競技は前半と後半の得点数の合計の多い方が勝者となる。

◆ 軟式庭球

日程=10月9日から11日まで
 場所=鳳鳴、桂の両高校コート

得点はボールを最初に打ち出すサーブの方から数える。4点を先取した方が1ゲームをとったことになる。試合は普通7ゲームを行うので、さきに4ゲームをとった方が勝となる。後衛が交互にサーブして、ゲームの得点の奇数ごとにコートを交替する。

市議会、正副議長 常任委など改選

任期満了による市議会、正、副議長および常任委員会、正、副委員長、委員が5月29日次のように改選または選任されました。

○議長 渡部綱次(再)

○副議長 成田松蔵(新)

○総務財政委員会=委員長 鳴崎泰光
 副委員長 菅原勇治、委員=佐藤省一、三浦要太郎、石川芳男、田中昌、石田徳太郎、藤島米太郎、柳館邦男、桜庭末吉
 ○教育民生委員会=委員長 菊地忠吉
 副委員長 石戸谷錦吉、委員=武茂信雄、渡部綱次、佐藤民二郎、奈良友二、桜庭重蔵、齋藤芳二。

○産業経済委員会=委員長 菅原一雄
 副委員長 奈良勉、委員=畠山俊夫、築館米三郎、太田部武蔵、釜谷義雄、小坂元治
 ○建設水道委員会=委員長 村井信一郎、副委員長 佐々木正治、委員=越山米太郎、浪岡善之助、八神錦三、成田松蔵、小畑勇吉、伊藤市五郎、石田豊治、高松善治郎

◆ バレーボール

日程=10月9日から11日まで
 場所=鳳鳴バレーコート(雨天、鳳鳴及び一中講堂) (9人制)

○得点 (イ)サーブされたボールを相手チームがコートの地面に落すか、正当に返球することに失敗すれば、サーブをしたチームに1点が与えられる。

(ロ)サーバーは、1回のフォルト(失敗)が許されるが、2回失敗すれば相手チームに1点を与える。

○サーブ (イ)予め定められた順により、順番に行く。(ロ)同一のサーバーが2回失敗すれば、サーブ権は相手方にうつる。

○返球 味方のコートに入ってきたボールは3回(3カウント)以内に相手方コートに返球しなければならない。(但しボールがネットにふれた場合は4回以内に返せばよい)

○勝敗 いづれかのチームが.11点を得たときは両チームがコートを交替し、先に21点を得たチームは、そのセットの勝者となる。(3セット試合)

◆ バスケットボール